

第1日目 2021年9月4日（土）

午前の部 9：00～11：30

テーマセッション（1）

NFRJ18 からみる現代日本家族の構造と動態

—家族形成の困難をめぐって—

オーガナイザー・司会：田淵六郎（上智大学）

オーガナイザー：田中慶子（慶應義塾大学）

【企画趣旨】

本テーマセッションは、全国家族調査委員会のイニシアティブのもとに、学会員有志の構成する研究会組織によって計画・実施されてきた第4回全国家族調査（NFRJ18）の成果を報告するものである。NFRJ18については、2019年に実査が行われ、第29回日本家族社会学会大会テーマセッション（第4回全国家族調査（NFRJ18）—特徴と現状—）にて、本調査の実査状況や調査票の特徴などが報告され、第30回大会ではNFRJ18研究会メンバーによるNFRJ18データを用いた研究報告もなされてきたところである。このテーマセッションでは、その後の分析の展開を踏まえた諸報告をもとに議論することで、現代日本家族の構造と動態にかんするNFRJ18から得られる示唆について検討することを目的とする。なお、NFRJ18の本調査と連携して実施された「NFRJ18 質的調査」については、別のセッションが予定されている。

これまでNFRJ18の分析は、夫婦関係班、親子関係班、親族関係班、就業・意識班の4班に分かれて進められており、第2次成果報告書の取りまとめを迎えている。本セッションでは、各班を代表して4名の会員から研究成果を報告いただき、複数の角度から現代日本家族の構造と動態についての知見を共有する。セッションでは、NFRJ18の分析結果を過去の調査と比較することで過去20年ほどの現代日本家族の変化を明らかにすること、NFRJ18の分析成果から現代日本の家族形成期の困難に関する示唆を得ることを主なねらいとして、多くの学会員とともに開かれた議論を行いたい。